

宿泊研修

4月26日（火）～28日（木）各務原少年自然の家で二泊三日の宿泊研修が行われました。

「(みんなの) 笑顔ときずな (を深める)」を合言葉にし、学年がスタートして間もないということもあり、特に「仲間の良さ」をたくさんを見つけることを中心に行いました。

1日目は、まず、野外炊事でした。班で協力してカレーライスをつくりました。いろんなカレー？ができましたが、汗を流してみんなで作ったカレーは格別おいしかったです。



その後の学年レクでは、学級対抗の「みんなでジャンプ」と「ドッジボール」を行いました。「みんなでジャンプ」では、どの学級も大きな声で掛け声をかけ、心をそろえてジャンプしていました。「ドッジボール」では、必死で逃げたり、相手チームを一人でも多くアウトにしようとボールを投げたりしていました。みんなで取り組む楽しさ、難しさを味わった活動でした。



2日目は「リトルワールド」での班別研修でした。学級の班ごとに計画を立て、同時に100問以上の問題を解きながら会場を移動しました。仲間と頭をくっつけて地図を見ながらコースを話し合ったり、問題を協力して解いたりして仲間のきずなを深めました。



毎晩行われた班新聞やまとめの会では、この2日間でみつけた仲間の良さでいっぱいになりました。もちろん、3日間を通して仲間の中でトラブルがなかったわけではありません。しかし、みんなで考え解決していくことを通して、きずながより深まっていきました。

また、退所式を行うために集会場に集まった時間にはみんなの「笑顔」がいっぱい。3日間を仲間と生活し「きずな」が深まった姿でした。そして、退所式が始まる時間が近づくと、リーダーさんが「集まって」と声をかけはじめ、その声をきいて全体がさつきりかえて並ぶ姿がすばらしかったです。3日間を通して、「(みんなの) 笑顔ときずな (を深める)」が達成できた宿泊研修でした。



その後・・・学校に帰ってきてからも、リーダーさんの声かけ、その声に協力する姿が随所に見られるようになっています。